

感染症情報 1月23日～29日

府下小児科194医療機関(堺市18)から

①感染性胃腸炎	1,272例(堺市	110例)
②溶連菌感染症	111例(堺市	9例)
③突発性発疹	29例(堺市	0例)
④咽頭結膜熱	28例(堺市	0例)
⑤RSウイルス感染症	26例(堺市	2例)

府下小児科298医療機関(堺市28)から

インフルエンザ	7,254例(堺市	948例)
---------	-----------	-------

報告数での順位である。前週比2.2%増の1,523件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比1%増、堺市で前週128例→今回110例であった。溶連菌感染症が府下で48%増、堺市で前週5例→今回9例であった。咽頭結膜熱が府下では13%減、堺市で前回5例→今回0例であった。RSウイルス感染症が府下で前回より73%増の26例、堺市は前週5例→今回2例であった。

インフルエンザが府下で前週から19%増。堺市で前週から45%増であった。定点あたり大阪府が20.46→24.34、堺市が前週23.29→今回33.86で、堺市は警報レベルを超えた。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	1/9～1/15	+61,714例	累計2,692,507例に、
	1/16～1/22	+42,790例	累計2,735,297例に、
	1/23～1/29	+27,524例	累計2,762,821例になっていた。
陽性率	1/11～1/17	190,117検査中、	48,642件陽性、陽性率25.6%、
	1/18～1/24	166,292検査中、	29,912件陽性、陽性率18.0%、
	1/25～1/31	152,955検査中、	20,326件陽性、陽性率13.3%

(12月21日に遡り、大阪府発表の陽性者数から自己検査陽性・登録者数を引き、陽性率=医療機関での陽性者数/医療機関での検査数(同一人物に抗原検査とPCR検査の重複はありうる)に変更した)

【堺市の推移】(9月12日の週から堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計数を計算している)

陽性者数	1/9～1/15	+4,588例	累計は217,898例であった。
	1/16～1/22	+3,846例	累計は221,744例であった。
	1/23～1/29	+2,439例	累計は224,183例であった。
陽性率	1/12～1/18	18,523検査中、	5,095件陽性、陽性率27.5%、
	1/19～1/25	14,087検査中、	3,160件陽性、陽性率22.4%、
	1/26～2/1	13,328検査中、	2,064件陽性、陽性率15.5%

麻疹や風疹の報告はなかった。